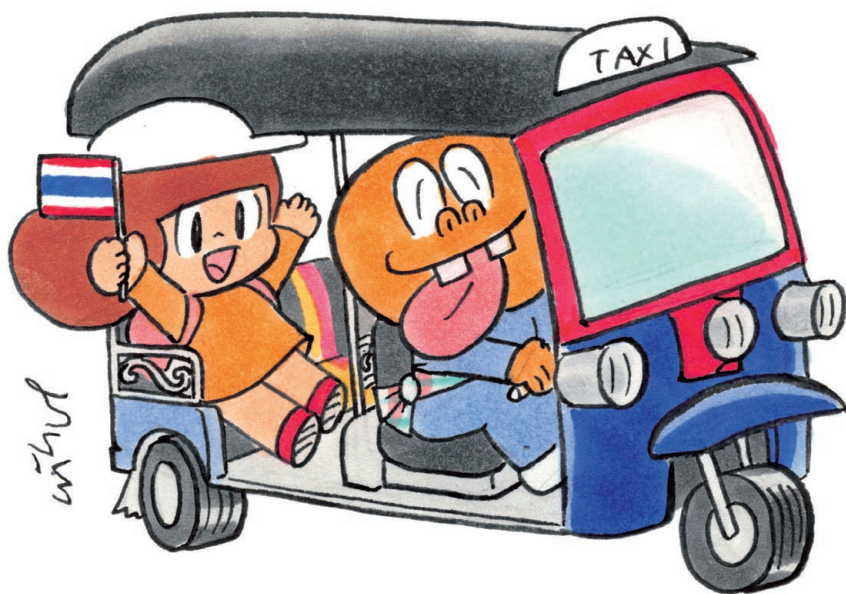


ママアンちゃんと巡る
タイの
ガイドブック

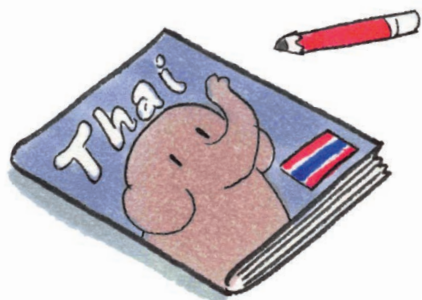


なんでか
タイが大好き

ウイスット・ポンニミット

タイの人気漫画家、
ウィスット・ポンニミットによる
本当におすすめのタイのスポットをご案内。

王道から秘境の地まで、
多種多様な魅力を持つタイを
ママアンちゃんと一緒に旅しよう。



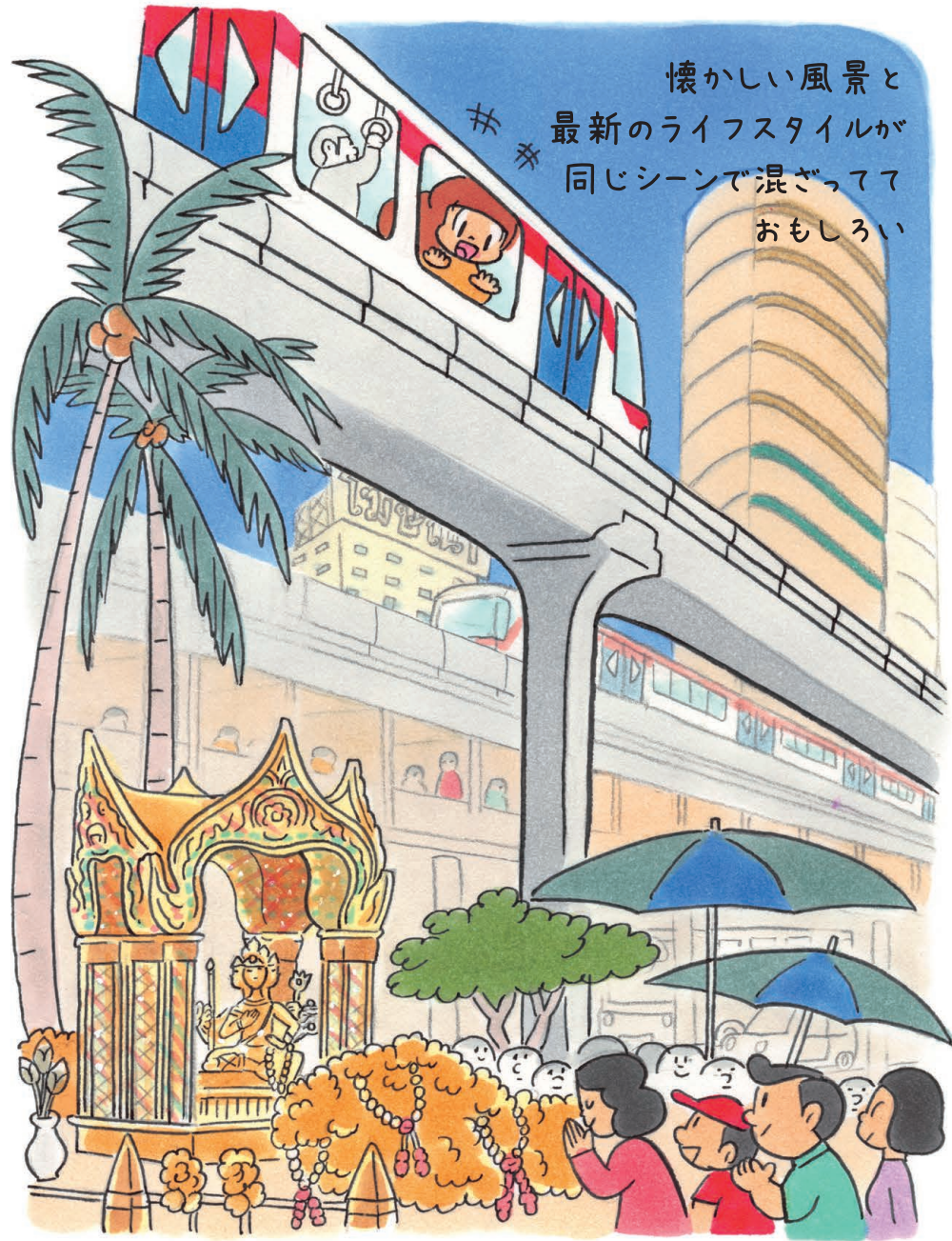
ウィスット・ポンニミット

1976年、タイ・バンコク生まれ。愛称はタム。バンコク、シラパコーン大学デコラティブアート学部卒。1998年バンコクでマンガ家デビュー。2009年『ヒーシーイットアクア』で文化庁メディア芸術祭マンガ部門奨励賞受賞。現在はバンコクを拠点にアーティスト・マンガ家として作品制作の傍ら、アニメーション制作・音楽活動など多方面で活躍する。



暑いね！
でもみんなのゆるい
笑顔で涼しくなった

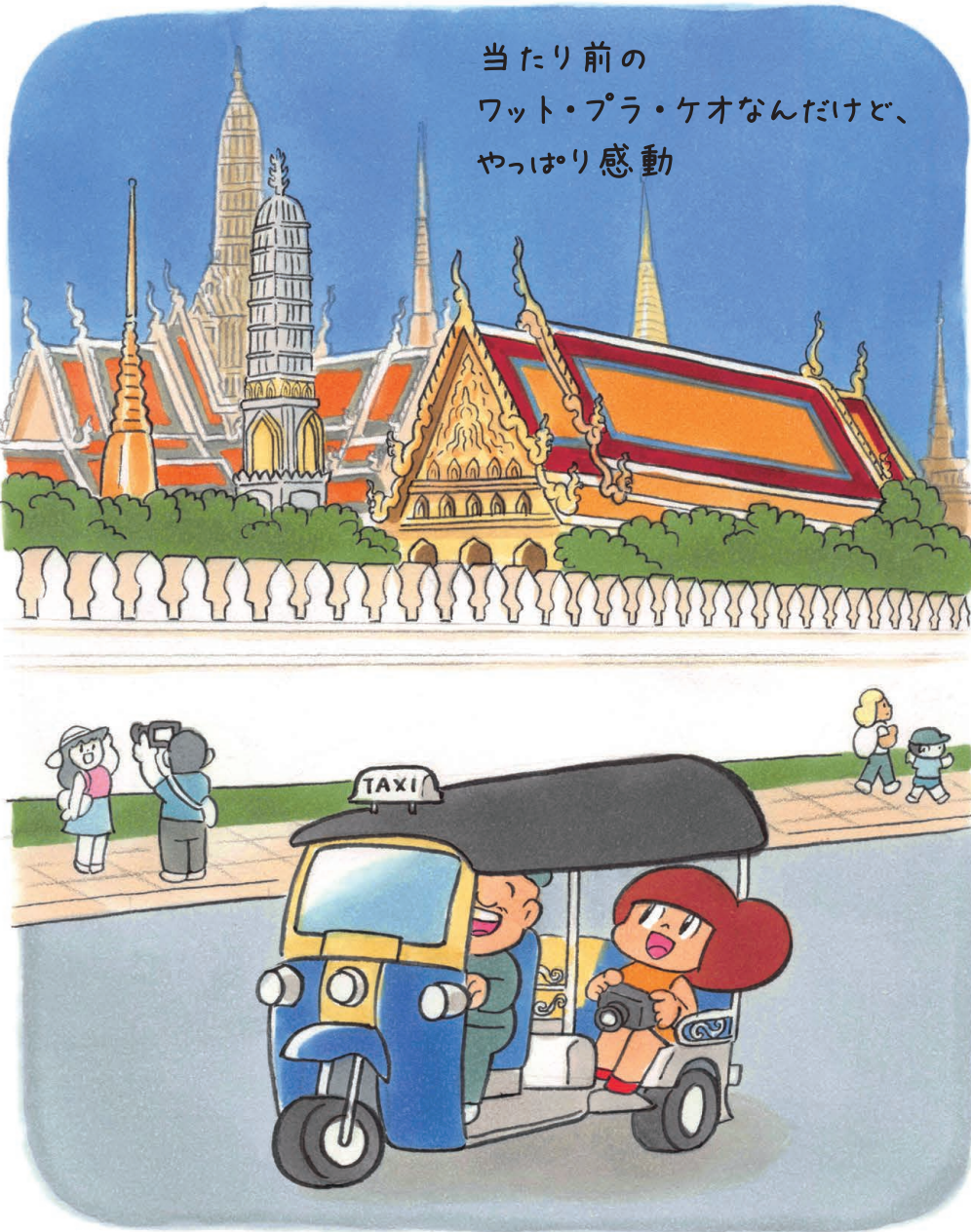
日本の7都市から、首都バンコクのスワンナプーム国際空港、
ドムアン空港までの直行便が運航中。



懐かしい風景と
最新のライフスタイルが
同じシーンで混ざって
おもしろい

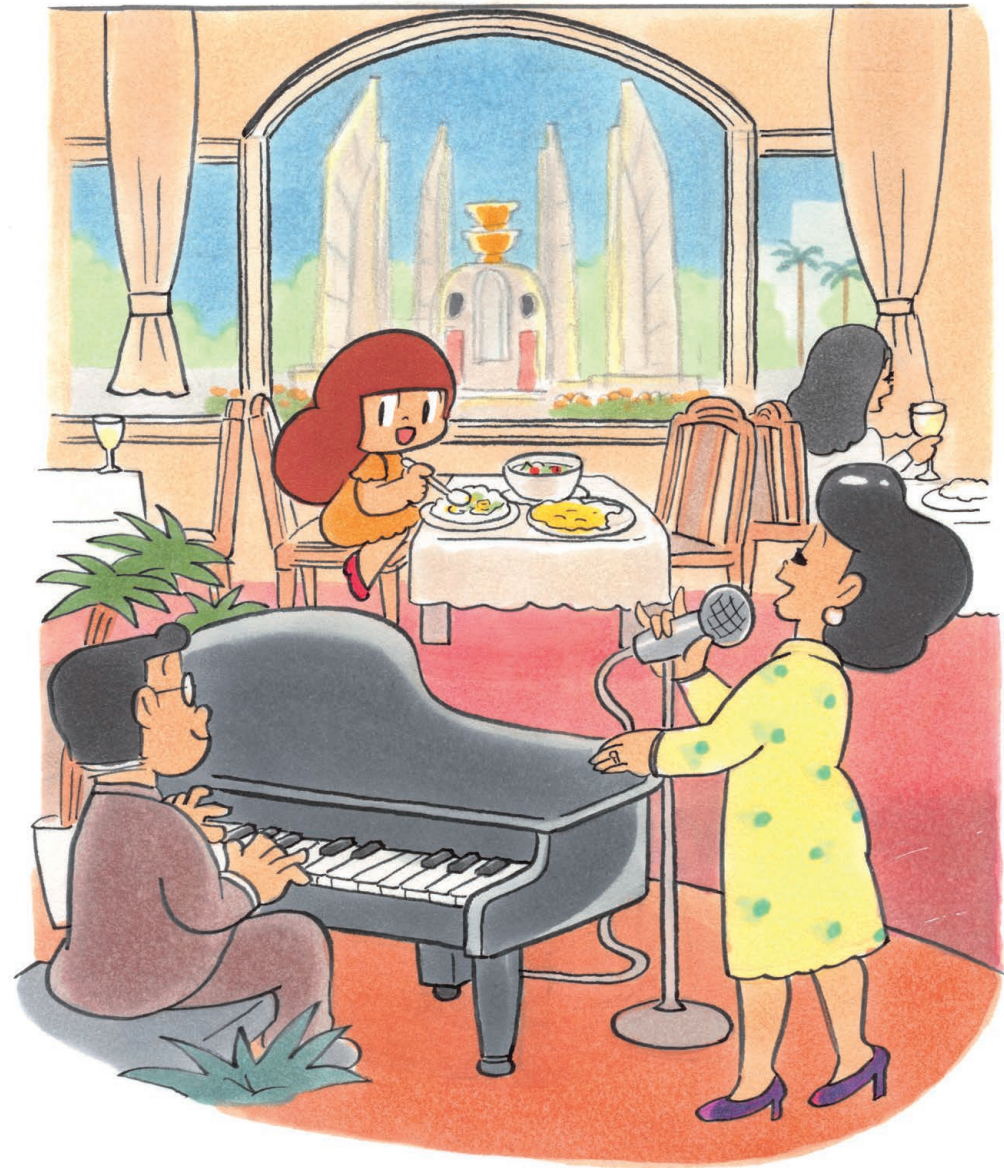
バンコクは大都会の賑わいのなかに仏教文化が息づく、
古今の歴史と文化が調和した都市。

当たり前の
ワット・プラ・ケオなんだけど、
やっぱり感動



「ワット・プラ・ケオ (エメラルド寺院)」は、王室の守護寺として建てられた
バンコクで最もきらびやかな寺院。

街を眺めながらタイの古い音楽を聴く最高の食事



たまにはバンコクの歴史を感じるエリアで
クラシックスタイルのレストランに行ってみよう。



うわさのもち米マンゴーは
ビックリするおいしさ

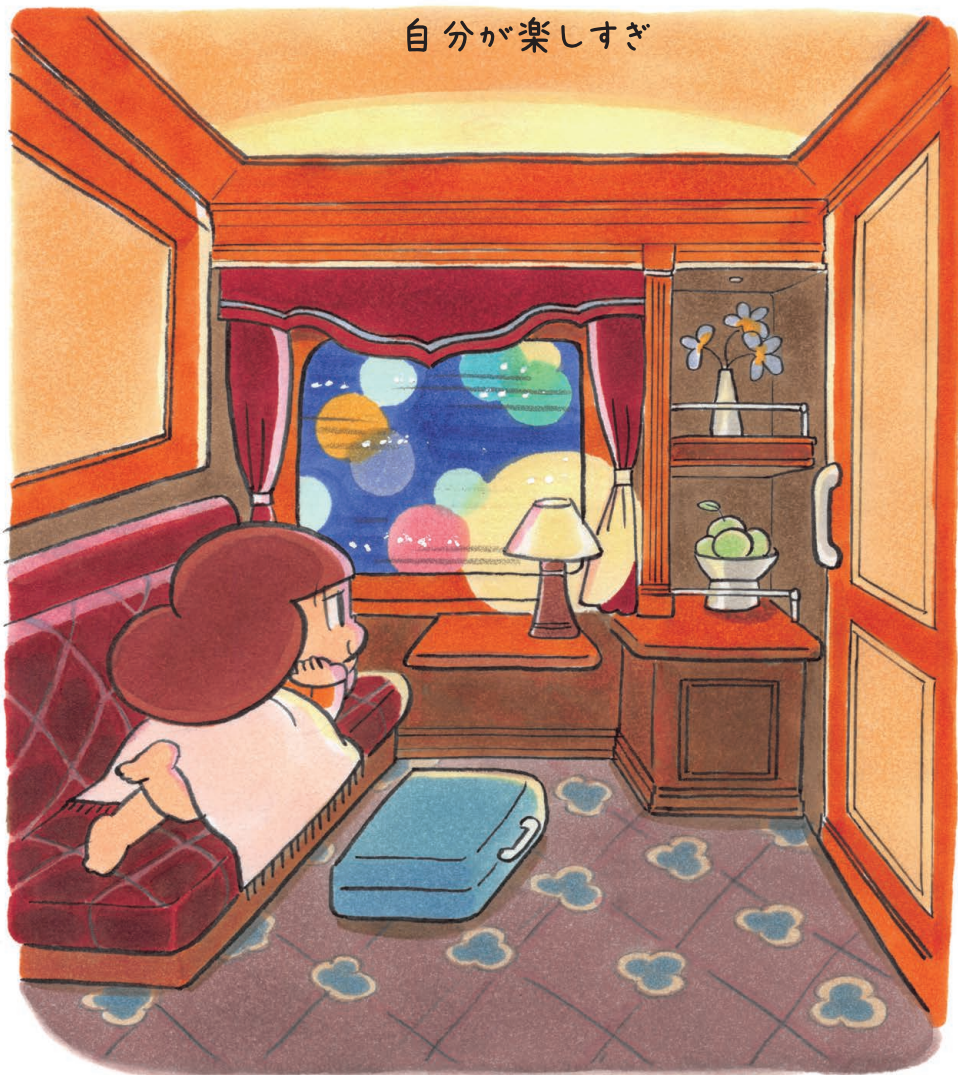
ココナッツミルクで炊いたもち米に、マンゴーを添えたタイの定番のお菓子
「カオニャオマムアン」は、いたるところで食べられる。



ライトアップされた
夜のワット・ポーンは、
風が気持ちいい

有名な涅槃仏像の参拝は8:30~18:30まで。
境内は夜間も開いているため散歩することができる。

電車で一晩寝て、起きたら
もうチェンマイにいる
自分が楽しすぎ



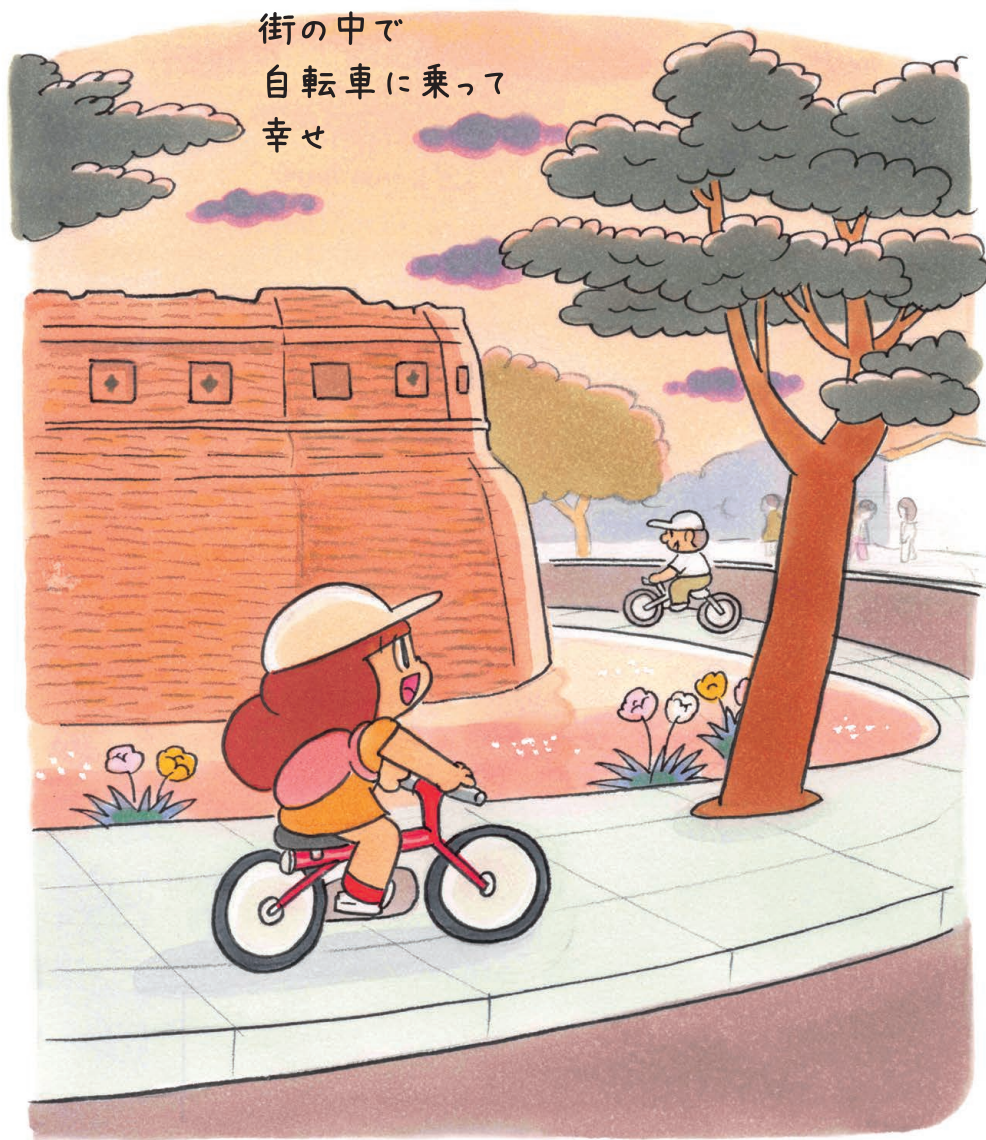
バンコクの国鉄「フアランポーン」駅から夜行列車で約13時間。
飛行機であればバンコクから1時間15分で移動可能。



イキイキした市場で
フレッシュな朝が
過ごせる

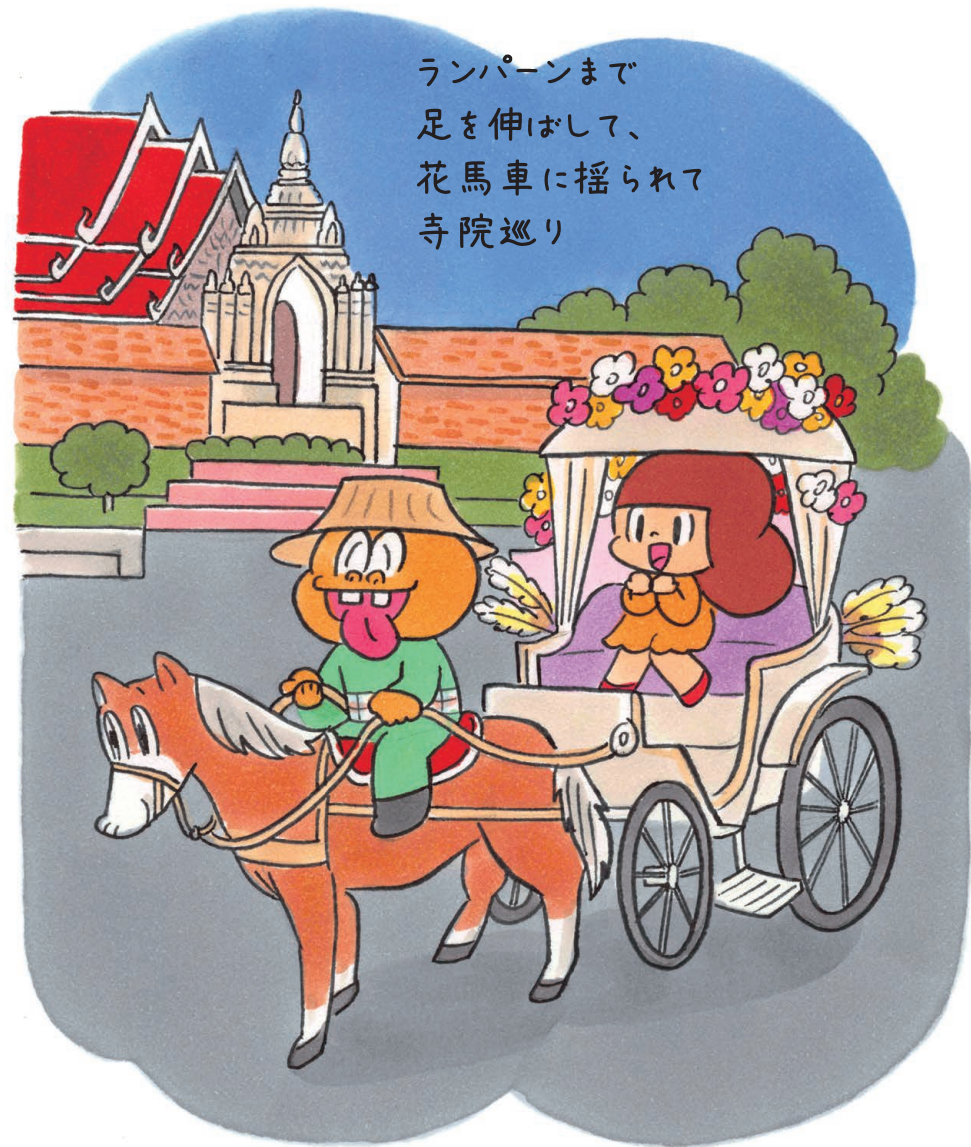
100年以上の歴史を誇るタイ北部最大級のマーケット、「ワロロット市場」は
500店以上の専門店があり、地元の人々と観光客で賑わう。

チェンマイの
ゆっくりした
街の中で
自転車に乗って
幸せ



タイ第2の都市チェンマイは、“北方のバラ”とも称される美しい古都。旧市街は約1.5km四方。レンタサイクルを利用して、お気に入りの場所を見つけよう。

ランパーンまで
足を伸ばして、
花馬車に揺られて
寺院巡り



遺跡や寺院、古い木造の家々で時が止まったかのような情緒ある街並みを楽しめる。花馬車に乗って観光するのがおすすめ。チェンマイからバスで1時間半。

国内線で一瞬で南の海へ。気分転換!



多数のトロピカルなビーチリゾート地もタイの魅力。マムアンが向かうクラビは、チェンマイから飛行機で約2時間。バンコクからは約1時間20分。



クラビには部屋から石灰岩も望める、ビーチ沿いのリゾートホテルが多数。優雅でロマンティックな時間が過ごせる。

ビーチで波と挨拶しながら
楽しそうなみんなを見て元気になる



切り立つ石灰岩の岩壁と熱帯のジャングルに抱かれた秘境のリゾート。
神秘的な自然と静寂が手つかずのままに残されている。



浜辺で食べる
フレッシュな
シーフードが
たまらない

豊かな海岸に囲まれながら食べる、新鮮なシーフード料理は格別。
レストランからビーチや南国特有の植物に覆われた景色を眺めることもできる。



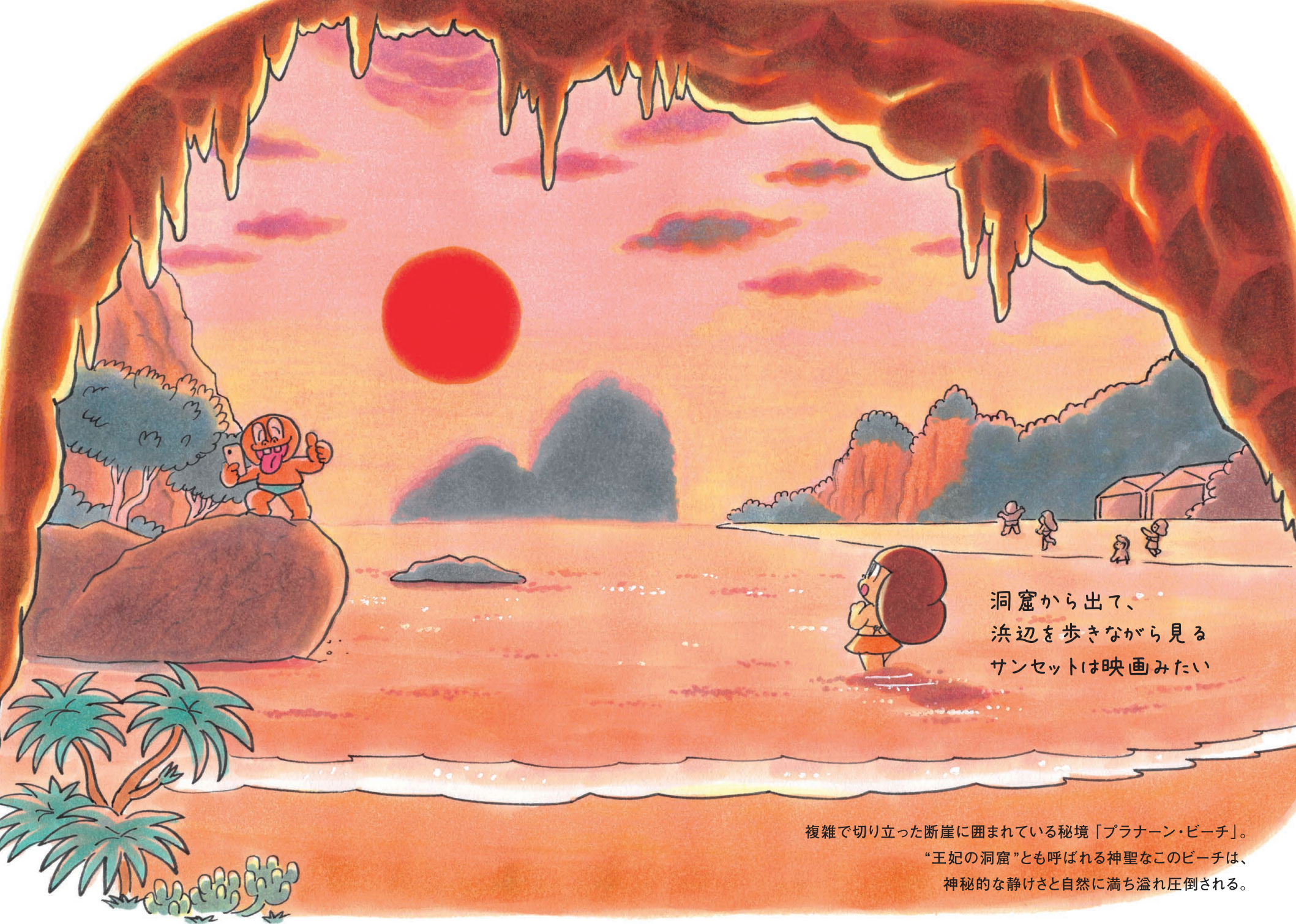
クラビから見える
島に出かける。
アドベンチャーっほい!

クラビの周辺は100以上もの独特な形をした島が点在しており、ボートでアイランドホッピングを楽しむ。白い浜を歩いて渡れる島も人気。

上はみどり、下はエメラルド海水。ここって天国



トゥンティアオ山の国立公園内にある、自然が作った天然プール。マングローブ林に囲まれたブルーの水面は感動の美しさ。クラビタウンから車で約1時間。



洞窟から出て、
浜辺を歩きながら見る
サンセットは映画みたい

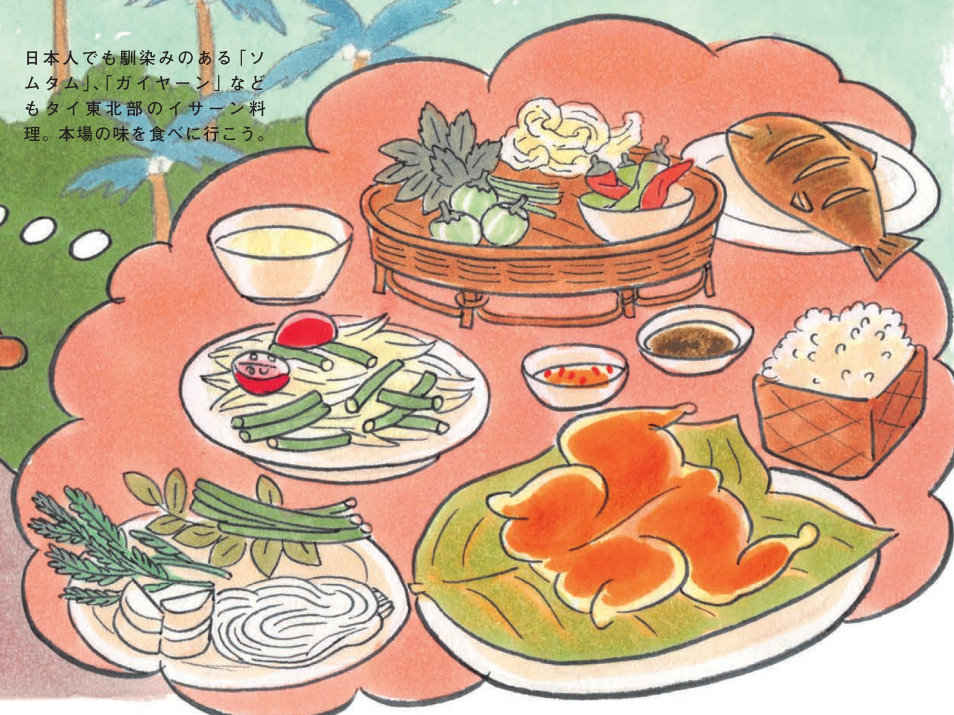
複雑で切り立った断崖に囲まれている秘境「プランーン・ビーチ」。
“王妃の洞窟”とも呼ばれる神聖なこのビーチは、
神秘的な静けさと自然に満ち溢れ圧倒される。

タイ東北部ウドンターニーのノーンハーン湖は、蓮がびっしりと水面を覆っており12~2月の開花シーズンには一面が赤色に染まって圧巻。



そういえばあの赤いロータスの湖にも行きたかったな
東北のイサーン料理も食べに行きたいし

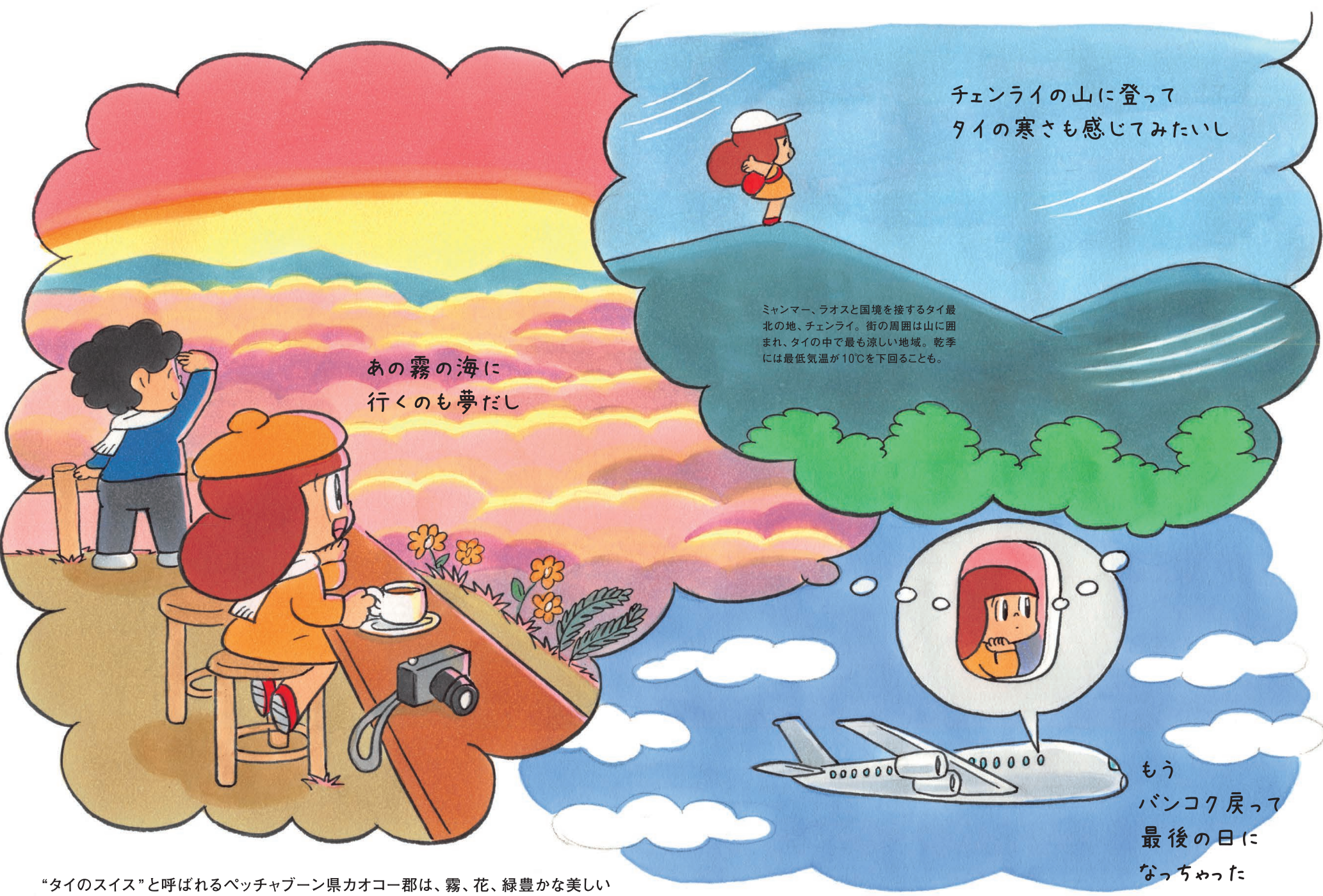
日本人でも馴染みのある「ソムタム」、「ガイヤーン」などもタイ東北部のイサーン料理。本場の味を食べに行こう。



たくさん遊んだし、
マッサージがあって
気が利くね

タイ人の生活に根付いているタイ古式マッサージ。日本と比べて格安に受けられるのも魅力。





あの霧の海に
行くのも夢だし

チェンライの山に登って
タイの寒さも感じてみたいし

ミャンマー、ラオスと国境を接するタイ最北の地、チェンライ。街の周囲は山に囲まれ、タイの中で最も涼しい地域。乾季には最低気温が10℃を下回ることも。

もう
バンコク戻って
最後の日に
なっちゃった

“タイのスイス”と呼ばれるペッチャブーン県カオコー郡は、霧、花、緑豊かな美しい自然を満喫できる。バンコクから毎日出ているバスで5時間30分。

約200年前から藍染文化が受け継がれるプレー県トゥンホーン村では、様々な色合いの模様染め体験ができる。

サムットソクラム県にあるアンパワー水上マーケット。マングローブの一種であるランブーの木が多く生え、ホタルの生息地として有名。バンコクから車で1時間半。

藍染め体験も
やってみたいし

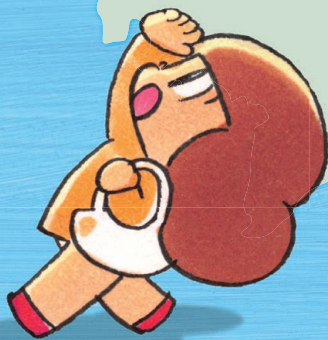
ホテルがある
水上マーケットにも行ってみたいし

バンコクで見つけたおしゃれな
コーヒーショップもまた行きたいし

もうまた来るしかない、
タイに!



タイ王国



マムアン ツアーマップ

発行・制作：タイ国政府観光庁

- 東京事務所 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1有楽町電気ビル南館2F Tel: 03-3218-0355 Fax: 03-3218-0655 info@tattky.com
- 大阪事務所 〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1-4-26ニッケ四ツ橋ビル Tel: 06-6543-0054 Fax: 06-6543-6660 info@tatosa.com